

多機関共同研究用

研究課題名：救命救急医が行う Advance Care Planning(ACP)に関する研究

1. 研究の対象

研究実施許可日から2024年3月31日までの間に、日本全国の救命センターもしくは集中治療部（ICU）に緊急入院された65歳以上の患者さんが対象となります。

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

Advance Care Planning（ACP）とは、将来の変化に備え、将来の医療・ケアについて、本人を主体に、その家族等及び医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行い、本人の意思決定を支援するプロセスのことです。普段からこのようなことを考えている方はそれほど多くないかもしれませんが、救急車などで緊急入院した際は自身の将来について考える一つの良い機会といえます。しかし、救急医療に携わる者がどれほどACPに関わっているか、どれだけの成果が得られているかを調べた研究はほとんどありません。そこで今回我々は、皆様の入院中の情報を基に救急医が行うACPについての研究を行うこととしました。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテなどの診療情報から、年齢、性別、入院した時の病名、どのような経過になったか、ACPは行われたかなどを調査します。また、退院前に治療についての満足度などについての簡単なアンケートに答えていただきます。

4. 試料・情報の提供

診療録（電子カルテ等）をもとに調査します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。得られたデータは電子メールなどで渡され、新潟大学の研究用のPCに保管されます。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。個人情報等については、それぞれの研究機関において適切に保管・管理いたします。本研究では試料は用いません。

試料・情報の管理責任者：新潟大学医学部救急医学分野 上村夏生

新潟大学および以下の共同研究機関等で利用します。

新潟大学医学部救急医学分野 上村夏生 出内主基 八幡えり佳 西山慶

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救命救急災害医学講座 稲葉基高

神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター・救急部 許智栄 白川和弘

[情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名]

新潟大学医歯学総合病院 病院長 富田 善彦

岡山大学大学病院 病院長 前田 嘉信

神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原 康樹

佐賀大学医学部附属病院 病院長 野口 満

5. 研究組織

[研究代表機関]

新潟大学医学部救急医学分野 上村 夏生

[共同研究機関]

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救命救急災害医学講座

神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター・救急部

佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター

6. お問い合わせ先

[研究代表機関]

〒951-8520 新潟市中央区旭町通1番町754番地

T e l : 025-223-6161

新潟大学医学部救急医学分野 助教 上村 夏生

[当院]

〒849-8501 佐賀市鍋島5-1-1

T e l : 0952-31-6511

高度救命救急センター 古川 祐太郎

【この研究の情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2024年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページにも掲載されています。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会または各研究機関の倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。